



微生物農薬 殺菌剤

農林水産省登録  
第 21555 号

# エコショット®

©:クミアイ化学工業(株)登録商標

灰色かび病に  
微生物パワー!



野菜類・かんきつ・  
ぶどう・なし・おうとう等に使えます。

顆粒状の水和剤だから... ●よごれが極めて少ない。●粉立ちが少ない。



きゅうり灰色かび病



トマト灰色かび病



トマト葉かび病



なす灰色かび病



いちご灰色かび病



ピーマン灰色かび病



かぼちゃ灰色かび病



セルリー斑点病



にら白斑葉枯病



ぶどう灰色かび病



かんきつ灰色かび病



ブルーベリー灰色かび病



なし黒星病



おうとう灰星病



あんずかいよう病



- 有効成分：  
バチルス スズブチリス D747株の生芽胞  
…・ $5.0 \times 10^{10}$  cfu/g
- 人畜毒性：普通物  
(毒劇物に該当しないものを指している通称)

## 特長

- 拮抗細菌を有効成分とする微生物農薬です。
- 果菜類やぶどう・かんきつ等果樹の灰色かび病、トマト・ミニトマトの葉かび病、にらの白斑葉枯病、なしの黒星病等に有効です。
- 発病前に散布することにより、植物体上で病原菌より先に定着し、病原菌の活動を抑制することにより防除効果を発揮します。
- 既存の微生物農薬と比べ果菜類に対する汚れが極めて少なく、取扱いが容易な顆粒状の水和剤です。
- ミツバチ、マルハナバチなどの有用昆虫に影響が少ない薬剤です。
- 生菌の微生物農薬ですので、特別栽培農産物において使用成分回数にカウントされません。(実際の使用、生産物表示にあたっては、地方公共団体等の認証機関にお問い合わせください。)

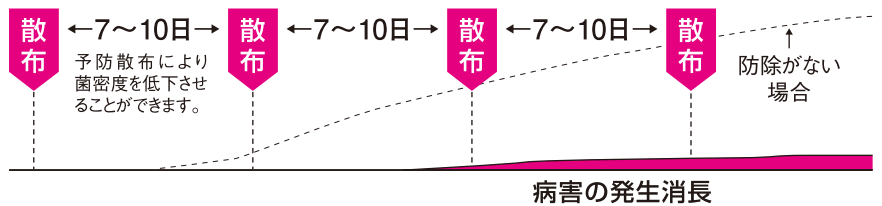
## 適用病害及び使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	バチルススズブチリスを含む 農薬の総使用回数
野菜類	灰色かび病	1000~2000倍	100~300ℓ	収穫前日まで	-	散布	-
トマト ミニトマト	葉かび病						
セルリー パセリ しそ	斑点病	2000倍	200~700ℓ	収穫前日まで	-	-	
にら	白斑葉枯病						
食用ゆり ゆり	葉枯病	1000倍	200~700ℓ	発病前~発病初期	-	-	
ぶどう	うどんこ病	2000倍		収穫前日まで			
かんきつ	灰色かび病	1000~2000倍	200~700ℓ	開花期~落弁期	-	-	
ブルーベリー ハスカップ							
なし	黒星病 黒斑病	2000倍	200~700ℓ	収穫前日まで	-	-	
おうとう	灰星病						
あんず	かいよう病	1000倍	100~180ℓ	収穫3日前まで	2回以内	2回以内	
たばこ	灰色かび病						

## 上手な使い方

予防散布を心がけてください。  
また、化学農薬との体系防除が  
有効です。

[図はイメージを示しています]



### ⚠ 効果・薬害等の注意

- 有効成分は生菌ですので、散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。また開封後はできるだけ早く使いきってください。
- 他剤との混用は効果が劣る場合がありますので、注意してください。
- 予防的効果が主体なので、発病前~発病初期に7日~10日間隔で散布してください。
- 果粉溶脱を生じさせるおそれがあるので、袋かけをしない生食用のブドウの収穫間際には使用を避けてください。
- 低温条件では有効成分の活動が低下し効果が出にくいので、10℃以上が確保できる条件で使用してください。
- 使用量、使用時期、使用方法を守ってください。適用作物群に属する作物またはその新品種に使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

### ⚠ 安全使用上の注意

- 眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください(刺激性)。
- 皮ふに付着しないよう注意してください。皮ふに付いた場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください(弱い刺激性)。
- 散布時は保護クリームをつけ、農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをし衣服を換えてください。
- 作業時の衣服等は他と分けて洗濯してください。
- かぶれやすい人は作業に従事しないようし、施用した作物等に触れないでください。
- 夏期高温時の使用をさけてください。

保管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した場所に保管してください。

※空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●防除日誌を記載しましょう。

本資料は平成27年6月現在の知見に基づいて作成されております。1114(15-6)